

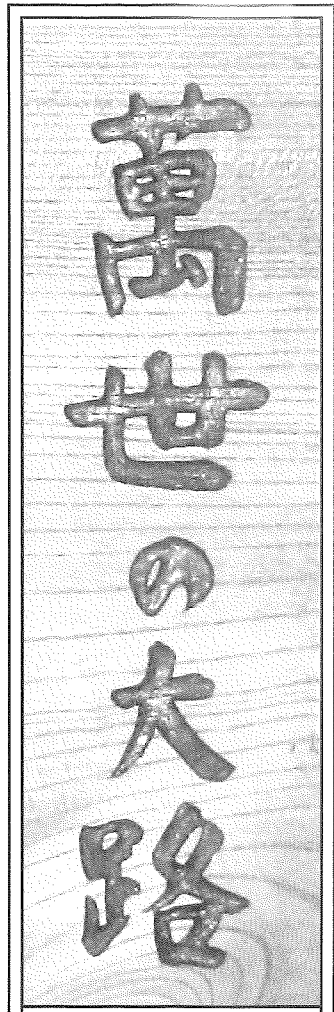
土木遺産銘板の除幕



案内標柱の除幕



除幕式 参列者一同

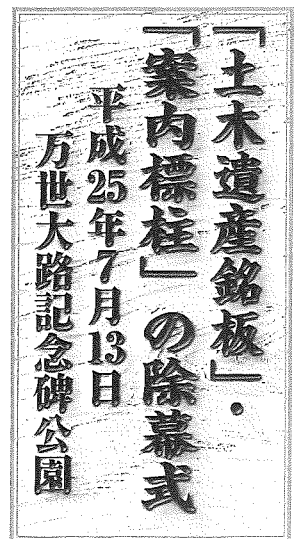


右 山形県国土整備部長  
岡 邦彦氏  
中 山形県議会議員  
後藤 源氏  
左 山形河川国道事務所長  
手塚寛之氏

右端 明治百年記念碑  
右 保存会監事  
我孫子幸一氏  
左 保存会副会長  
伊藤靖志氏

(写真提供/米澤新聞社)

第14号  
平成25年10月1日発行  
発行者  
歴史の道 土木遺産万世大路保存会  
会長 田畑 實  
事務局  
万世コミュニティセンター  
☎0238-28-5381



万世大路は昨年10月公益社団法人土木学会より選奨土木遺産に認定され、「認定書」と「銘板」をいただきましたが、その「銘板」を国土交通省のご配慮により万世大路記念碑公園の入口に台座につけて設置していただきました。

あわせて公園内にある記念碑5基〔明治天皇御駐車碑〕「栗子神社」の碑〔万世大路改修記念碑〕「明治百年記念碑」〔明治大帝碑〕に万世ふるさとづくり委員会の事業として案内標柱を建てていただき、その除幕式を7月13日、関係者約60名が参列して盛大に開催されました。

万世大路記念碑公園は、保存会と国土交通省との間のボランティア・サポート協定により整備を協力して行くことになりました。

これまで保存会では保存整備部の皆さんで3回（6月・7月・8月）、草刈りやゴミひろいなどをしてきました。

万世の自慢が一つふえました。公園に来て多くの人に明治の偉業にふれ、地区の賑わいづくりに生かされることを期待したいと思います。